

# たもひっ子は宝物！

## ～今できることを、精いっぱい！力いっぱい！～

一日一日が子供たちにとって有意義な学校生活となりますよう、多聞東小学校教職員が一丸となって取り組む所存です。子供たちと共に「今できることを精いっぱい！力いっぱい！」を胸に秘めて進んでいきたいと思ひます。

### 今の多聞東小学校に通ずる言葉 『精力善用・自他共栄』

これは、講道館柔道の創始者である嘉納治五郎が説いた精神と理論を表す言葉です。嘉納治五郎は「柔道の創始者」ではありませんが、教育者であり、日本に「スポーツ」という概念を定着させた最大の貢献者でもあります。

「精力」とは、「心と体」のことであり、「善用」とは「最善活用」の略で「最も効果的に使う」ということです。つまり「**精力善用**」とは、自分が持つ心身の力を最大限に使って、社会に対して善い方向に用いることです。「**自他共栄**」とは、相手に対し、敬い、感謝をすることで信頼し合い、助け合う心を育み、自分だけではなく他人と共に栄えある世の中にしようとするということです。

## — たもひっ子が大切にする【あ・い・う】 —

### 【あいさつ】

挨拶は生活の基本です。小学生であろうが大人であろうが、「きちんと挨拶ができる」というのは“人として”の基本であり、人と人をつなぐ心を具現化する大切な姿です。多聞東小学校の子供たちは「いつでも・どこでも・だれにでも・一人でも」しっかりと挨拶のできる人間になって欲しいと切に願っています。

### 【いどむ】

「挑む（チャレンジする）」ことができるかどうかで、人生は大きく変わります。小さなことから将来を左右する大きなことまで、私たちの生活の中には、チャレンジすれば成長できる機会がいっぱいあります。

「**C**hance（機会）に**C**hallenge（挑む）して、そして**C**hange（成長）していく」・・・そんな「**3つのC**」でいっぱいの学校になればと考えています。

### 【うごく】

目の前で困っている友達がいたら、そっと思いやりを寄せられる子供に・・・  
いけないことがあれば、自分を律して行動にうつせることのできる子供に・・・  
これからの人生で、主体的に自己の課題解決に取り組める子供に・・・  
と願っています。

目の前に落ちているゴミを拾ってゴミ箱に捨てるような、小さなことから始めてくれればよい。そんな「心が動く」人間に成長して欲しいものです。**心が動くと、行動が伴います。**  
つまり、体も動きます。大切にしたい、たもひっ子の【うごく】です。

今後とも、多聞東小学校へのあたたかいご支援をよろしくお願ひいたします。

多聞東小学校長